

# 暮らしの瓦版

2025年  
12月号

(通算第326号)

## ～12月《師走》～

1日	映画の日	22日	冬至
7日	大雪	24日	クリスマスイブ
13日	すす払い	25日	クリスマス
14日	忠臣蔵の日	31日	大晦日



### お歳暮

日本でお歳暮が始まったのは、室町時代からだといわれています。その後江戸時代、明治時代には一般的な風習として全国に広まり、昭和30年頃には、現在のようなお歳暮の形になったようです。

かつて、年の暮れから正月にかけて「御霊祭り（みたままつり）」という先祖の霊を祭る行事が行われていました（今でも一部地域には風習が残っているようです）。この時のお供え物がお歳暮の始まりだといわれています。御霊祭りのお供え物を両親や親族、ご近所の方に配るようになり、次第にこれが「お歳暮」と呼ばれるようになったということです。

### 冬の給湯機

給湯器は「北側・風当たりの強い場所」を避け、「日当たりの良い・風の弱い南側」や「屋根下・囲いのある場所」に設置することで凍結リスクを軽減できます。

冬の群馬県では、からっ風が吹きつめます。給湯器の配置は、この風と寒さをどう避けるかが鍵となります。凍結しやすいのは、北側・日陰・風通しの良くない場所。特に配管が露出している場合、凍結破裂のリスクがあります。

実際は難しいのですが、理想的な配置は、南側の外壁面や屋根の下など、日照と風よけが得られる場所です。

給湯機を囲いや断熱材で覆うことでも凍結リスクは減らせます。給湯器本体だけでなく、配管の接続部も凍結しやすいため、保温材とアルミテープで密封すると、より効果を得られます。

# かぼちゃ

かぼちゃの旬は9月から12月、夏に収穫されたかぼちゃが熟成され、一番おいしくいただける季節が秋冬となります。

かぼちゃにはビタミン、ミネラル、食物繊維など様々な栄養素がバランスよく含まれています。注目すべき栄養素は、βカロテン、ビタミンC、E、カリウムです。一般的に手に入りやすいかぼちゃには、これらの栄養素が豊富に含まれています。冬至にかぼちゃを食べるのは、これらの豊富な栄養を摂取して、風邪を予防するためとされています。

現在と違い、保存技術が発達していない時代においても、かぼちゃは長期保存がしやすく、冬の貴重な栄養源として重宝されてきたようです。

古くからの習慣をひも解くと、当時の人たちの生活を垣間見るような気がします。

# 暖房器具の確認

・エアコンのフィルターを確認しましょう。

「ホコリが残っていませんか」

・暖房をつけてみましょう。

「異音や焦げたような匂いはしませんか」

・去年の灯油はなるべく使わず、新しく買いましょう。

「灯油が劣化している」と、暖房器具が壊れる可能性があります」

・ガスヒーターのホースを手でなぞって見ましょう。

「折れていたり、ひび割れていたりしませんか」

・床暖房のスイッチを入れてみましょう。

「じんわり温まりますか」

・ホットカーペットの表面を見てみましょう。

「焦げや破れはありませんか」

# インフルエンザはどこから

冬の季節になるとインフルエンザの流行がニュースでよく報道されます。一体、インフルエンザウイルスはどこから来るのでしょうか。

最近の研究では、インフルエンザウイルスは元々、野生の水鳥や渡り鳥が保有しているウイルスだといわれています。

これらの水鳥や渡り鳥が糞を排泄すると、糞に含まれたウイルスが、アヒルなど、他の水鳥に広がり、人間の生活圏に近づいてきます。しかし、この段階で、人間に感染することは、まずありません。

ウイルスが変異し、家畜として飼っているブタなどに感染するようになると、哺乳類の間で変異を繰り返しながら広がるようになります。

哺乳類の間で変異したインフルエンザウイルスは、いよいよ人間に感染しやすい型になります。これが人間社会に広がったときインフルエンザの流行になるといわれます。

## ブログ記事紹介

### トイレ交換工事

先日、お客様の自宅にてトイレ交換をさせていただきました。交換前はタンク付きのトイレでした。今回、タンク無しの型を選んでいただきましたので、トイレのスペースがすっきりした印象になりました。

営業部 越田裕紀



(11月8日掲載記事)

ブログ記事は毎日更新！！



弊社の12月の定休日は次の通りです。

7日(日)

28日(日)～31日(水)

ご不便、ご迷惑をおかけするかと思いますが、宜しくお願いいたします。

インスタ随時更新中



DAIGO\_KENSETSU

是非ご覧ください！



### 漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

- |       |      |
|-------|------|
| ① 鱈   | ② 鯰  |
| ③ 梟   | ④ 家鴨 |
| ⑤ 金盞花 | ⑥ 石躑 |
| ⑦ 摘入  | ⑧ 雁擬 |

## ローマの暦

古代ローマで使用された暦に、紀元前753年から用いられた「ロムルス暦」、紀元前713年から用いられた「ヌマ暦」、紀元前45年から用いられた「ユリウス暦」があります。

ローマ王国の初期に用いられた「ロムルス暦」では、一年の月数は10か月として制定されました。この頃のローマには11月と12月が無かったです。

その後、ローマ国王ヌマによって改暦がされた「ヌマ暦」において、始めて11月と12月という月が制定されました。「ヌマ暦」は、カエサルによって「ユリウス暦」が制定されるまで使われていたとされます。

「ユリウス暦」では「一年の長さを約365日とする」、「4年に一度うるう年を設ける」など、現在の暦の基礎となるものが導入されました。

